

未来守くん Ver2. 2 シリーズは可動耐震枠(特許)搭載の新築用高級玄関ドア



特殊な付属金物を必要としない可動耐震枠(特許)に防犯戸先を組合せた対震玄関ドアで、様々なデザインバリエーションに加えてお客様のご希望のデザインに合わせた商品をご提供できる商品です。

未来守くんVer2. 2BLシリーズは対震ドアでありながらCP認定を受けている唯一の玄関ドアです。

【BLとは、優良住宅部品 (BL 部品) を認定する一般財団法人 ベターリビングの通称です <http://www.cbl.or.jp>】

建物が地震により変形すると、その影響でドア枠も変形し、枠がドアを押さえつけることになり、その接触抵抗のため、扉を開くことが困難になります。モリテックインターナショナルの建物変形対応ドアは、枠とドアが接触した際、可動枠(上枠、戸先側堅枠)が動き接触抵抗を吸収するため、ドアの開閉を容易にします。

<面内変形追随性>

面内変形追随性とは、地震などの外圧により変形が生じても扉の開放が可能であるかを表す性能です。面内変形追随性は、片開きドアセットの高さ寸法に対する上下枠の面内変位の度合いで表します。

$$\text{面内変位 } R = \frac{\delta 1 - \delta 2}{h} - \frac{\delta 3 - \delta 4}{h}$$

$\delta 1, \delta 2$: 水平変位
 $\delta 3, \delta 4$: 鉛直変位

$R = 1/200 \approx 9.7\text{mm}$ (開放力要求値: 200N以下)
 $1/150 \approx 13.0\text{mm}$
 $1/120 \approx 16.2\text{mm}$ (開放力要求値: 500N以下)
 $1/60 \approx 32.5\text{mm}$

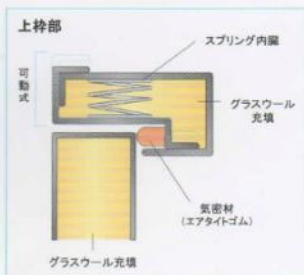
面内変形追随性試験結果

面内変形 R	正負	開放力最大値 (N)
初期値		38
1/200	+	38
	-	38
1/150	+	53
	-	82.5
1/120	+	57
	-	157.5
1/60 (参考)	+	518
	-	161

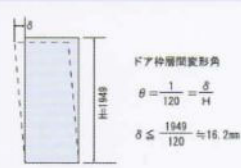
試験体規格

タイプ	耐震玄関ドア
表面鋼板	焼付塗装
充填材	グラスウール
扉寸法	W800XH1900X36mm
戸枠仕様	セミエアタイト枠

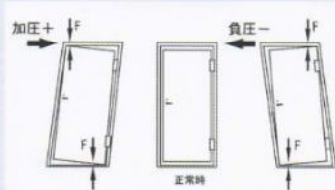
試験実施場所: 財団法人ベターリビング
筑波建築試験センター 日付: 1997.9



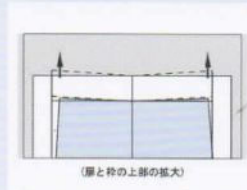
地震による枠の変形量



地震による枠の動き



扉と枠が接触した際の動き



未来守くん Ver2. 2 可動対震枠仕様 高級玄関ドアシリーズデザイン例

